

校長室の窓から

No.13

平成24年11月5日

尼崎市立武庫東中学校

校長 小谷 豪 郎

燃えた・団結した・クラス合唱

1週間の練習期間を終え早朝より沢山の観客をお迎えし感動を与えた合唱コンクールが終了しました。

審査をするのが大変心苦しく難しかったです。どの学年も僅差で毎日一生懸命に取り組んだ結果が良く出ていたと思います。合唱コンクールは、皆と合わせて同調することや各パートが互いの音を大切にしながら美しいハーモニーを作り出すことなど、クラス作りに欠かせない、協力することと互いの違いを認め合うことを学び身につけていき、今まで以上にクラスの団結力を高めていく素晴らしい取組だと思います。

毎年、上級生の素晴らしい合唱を目の当たりにして1年生は感動して来年はもっと頑張って取り組みたいと思うでしょう。2年生は3年生に追いつき追い越そうと頑張っています。学校全体での取組が「良き伝統」として定着していきそうで大変うれしいです。

最優秀賞	1年6組	2年3組	3年5組
優秀賞	1年3組	2年1組	3年1組
優良賞	1年4組	2年2組・5組	3年4組

以上の上位2クラス・計6クラスの中から1日の文化発表会でグランプリに選ばれた**3年5組・前川学級**が、武庫東中の代表として、2日アルカイックホールで開催された市内中高合同音楽祭に出演し学校代表として素晴らしいハーモニーを披露してくれました。

最後の審査員の先生のお話どおり各学校からの代表のレベルが年々上がってきているのを実感しました。残念ながら今回は入賞出来ませんでしたが、昨年の代表クラスより今年の方がワンランク上だと私は感じました。

また、この中高合同音楽祭では、学校代表の合唱の他に音楽科の先生方がされている「和楽器の研究会」の発表もあり本校からは、1年2組 林眞生、1年6組 松山瑠菜、3年2組 松山玲央、3年6組 元山愛梨以上4名の生徒が箏曲（お琴の演奏）の代表として参加し素晴らしい演奏を披露してくれました。せっかく本校にこのような生徒がいるので文化発表会の有志出演で演奏してもらえたらと思います。



文化発表会終わる

各学年の合唱で幕を開けた文化発表会、1年生から順に歌っていくとやはり学年が進むにつれて声の質が変わり厚みが出てきて迫力が違ってくるのを実感しました。来賓で来られていた方々もみんなの合唱のすばらしさに感動されていました。

また、毎年趣向をこらした研究・観察を発表してくれる保健委員会、今年の足に関する研究もなかなか興味深いものでした。

英語のスピーチでは、表情豊かに感情を込めて力強いスピーチをしてくれました、黒人差別の問題について皆さん理解できましたか？次は、市内の英語祭があります。そこでも実力を発揮してくれることでしょう。

3年1組の喜連くんが、「バレエ」を発表してくれました。制服では踊りにくいだろうと練習着でもよいと許可していましたが、学校行事の中のルールを守ること、そして中学校の思い出として制服で、という思いもあったのでしょう感心しました。日頃は出来ない本物の芸術に少しでも触れることの出来た貴重な体験でした。

生徒会の「劇」毎年思考をこらし全校生徒が一番楽しみにしている発表ではないかと思っています。少ない時間で充実した取組、お疲れ様ありがとうございました。

今年から活動が始まった「ボランティア文芸部」1年生ばかりでさぞかし緊張してあがったのではないのでしょうか。素敵でした今後の活躍も期待します。

吹奏楽部は少なくなった人数ですが、3年生の応援を加え迫力有る演奏でした。3年1組の中祖くんのドラムスの友情出演すばらしかったです。

3年生のリーダー合唱と有志合唱、言葉がありません感動です。鳥肌が立ちました、卒業式には3年間の思いを込めてもっと素晴らしい合唱が聴けると期待しています。

3年生にとっては、一つ一つの行事そしてその取組が中学校生活最後の思い出となっています。卒業式までの登校日数も残り100日を切っています。悔いを残さないように一日一日を無駄にせず、そして希望に満ちた明るい未来に向かって残りの中学校生活を大切に過ごしていきましょう。

【今、自分にできることに全力で打ち込めば、必ず道は開ける】（成功のルール）

出来ない理由を探せばいくらでも見つかる。

その理由を言って、目の前の問題から逃げてしまえば、楽かもしれない。

しかし、それでよいのか。

人生は本当に楽しいのか。

自分には、まだ十分な力はないかもしれない。

もっと時間をかけて、準備し、鍛えなければいけないのかもしれない。

だが、それを言っているうちに、目の前の問題はなにも手を打たないままに結論が出されてしまうだろう。

つまり敗北である。逃げである。

これでは、いつまで経っても、本当の力なんてつかないのだ。

自分が成長し、力を付けるには、目の前の問題、目の前の敵から逃げ回るのではなく、自分の出来ることを精一杯やることが重要なのだ。

力いっぱい、全力で打ち込み、戦い、工夫し、考え抜いていくうちに、自分の道が必ず開けるのである。